令和8年広島県食中毒発生状況（広島県合計）（速報）

（R8.11.18現在）

病因物質	総数		集団		散発	
	事件	患者	事件	患者	事件	患者
ノロウイルス	9	158	7	150	2	8
カンピロバクター※	6	69	5	64	1	5
黄色ブドウ球菌						
腸炎ビブリオ						
サルモネラ属菌						
ウエルシュ菌	1	97	1	97		
腸管出血性大腸菌						
その他の病原大腸菌						
動物性自然毒						
植物性自然毒						
アニサキス	1	1			1	1
クドア・セプテンプンクタータ	6	52	3	43	3	9
その他の寄生虫						
その他						
不明(調査中を含む)	2	2			2	2
合計	25	379	16	354	9	25

※カンピロバクターは、生肉、内臓、肉汁に付着している菌です。
　食肉の生食は避け、十分に加熱することが大切です。